



令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果と今後の対応について

令和3年5月に実施した「令和3年度全国学力・学習状況調査」の本校3年生の調査結果と調査結果を受けた今後の対応についてお知らせします。本校3年生の結果を公表することにより、児童生徒に関わる様々な立場の方々に関心をもっていただき、学校・家庭・地域が一体となって本校の子供たちを育てていきたいと考えています。

なお、本調査は、児童生徒が身に付けるべき学力の一部分を測定したものであり、子供たちの学力や学習状況を把握する資料の一つとして、一人一人に応じた指導や学習状況の改善のために役立てていきます。



■〈中学校〉全国学力・学習状況調査 平均正答数

※磐田市教育委員会では、学校別の調査結果について公表を行いません。
本校の生徒や保護者の皆様のみに関心を持っていただきます。

【国語】

特に正答率が高かった設問	特に正答率が低かった設問
○「書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く」 (書くこと)	▼「伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く」 (書くこと)
○「文脈の中における語句の意味を理解する」 (読むこと)	▼「登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する」 (読むこと)
○「文脈に即して漢字を正しく読む」 (言語事項)	▼「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」 (読むこと)

【数学】

特に正答率が高かった設問	特に正答率が低かった設問
○「問題場面の具体的な数の関係について明確に捉えることができる」 (数と式)	▼「数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる」 (数と式)
○「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる」 (データの活用)	▼「平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの理由を説明することができる」 (図形)
○「ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる」 (データの活用)	▼「ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる」 (図形)

■今後の学習指導の対応について

教科	今後の学習指導の対応
国語	□お礼の手紙を書く、改まった場面においてメールを送信するといった社会生活と関連付け、伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるよう相手や場に応じた言葉遣いで必要な内容を表現することを指導します。 □文学的文章は「吾輩は猫である」からの出題でした。文語的な表現の文学的文章を、なじみの薄い難解な文章と感じた生徒もいたことが想像されます。今後の対応としては、近代以降の代表的な作家の作品を教材化して、文語的な文章に読み慣れ、文章に表れているものの見方や考え方を捉えることや自分の考えをもつことを指導していきます。 □授業以外の場面で、娯楽としての読書だけでなく、近代文学や新聞、新書など、目的や意図に応じて様々な文章に読み広げ、読書を生活に役立て自己を高めようとする態度を育むことが重要です。読書の幅を広げるよう、保護者の皆様からも御支援をお願いします。
数学	□四則計算や図形の基本的な性質を用いた問題等の学習は継続し、数量や図形についての基礎的な知識や技能の確かな定着を目指します。 □文字式を使って日常の事象を表現することや、規則性に関する学習問題を意図的に取り入れ、生徒同士で問題解決する活動を工夫します。 □数学的な表現を用いて説明し、伝え合う活動を取り入れ、問題解決の方法を数学的に表現することができるよう指導を工夫します。 □資料の活用では、日常生活や社会における問題を取り上げ、問題解決のために収集したデータの傾向を分析する学習に取り組みます。ICTを活用しながら、グラフの形から分布の特徴を視覚的に捉えたり、代表値を求めて比較したりして、学習活動を一層充実させます。

■生徒質問紙の結果について

国や県と比較して成果が見られた項目	国・県と比較して課題が見られた項目
○今住んでいる地域の行事に参加している。 ○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んだ。 ○学級生活をよりよくするために学活での解決方法や自分がすべきことの話し合い。	▼自分にはよいところがあると思う。 ▼自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる。 ▼2時間以上家庭学習している。 ▼計画的に家庭学習している。 ▼一日にゲームをしている時間。

- ・生徒質問紙において、地域行事や特別活動総合の学習に意欲的に取り組む生徒が大変多いという成果が見られました。半面で、自己肯定感やコミュニケーション、家庭学習の時間や計画性、ゲームの時間等に課題が見られました。ゲームの時間が長い生徒ほど正答率も低くなっていることが明らかになりました。
- ・今後も授業改善に積極的に取り組むと同時に、学びの意義についての理解を深めます。また、学級活動や道徳などの様々な場面で、生徒一人一人の努力やよさを認めたり、家庭での過ごし方についてについて話し合ったりする活動を積極的に行っていきます。



【連絡】11月28日(日)に第2回資源回収を、例年通り学校での回収で予定しています。
詳細は後日連絡いたします。御協力をよろしくお願いいたします。